



# せたがや 区議会だより

No. 110

本号の概要

1面/議決内容 3面/一般質問  
 要望書 4面/請願  
 2面/代表質問 続・せたがやの民話と伝説



げやき広場(馬事公苑前)

## 名誉区民の選定に同意

区議会だよりをお届けします。今号では、昭和62年第3回定例会での審議内容などをご紹介します。今回の定例会は、9月16日から24日まで9日間の会期で開かれました。

## 議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、13の案件が区長より提出され、いずれも全員賛成で可決されました。

### ●62年度各会計補正予算 2件

- 一般会計補正予算(第一次)  
自転車駐車場の整備、河川の防災事業、小学校の施設整備などの予算を追加した。補正額は一九億五八三万六千円、補正後の予算額は二七億九八三万六千円。
- 老人保健医療会計補正予算(第一次)  
補正額は二四三万九千円、補正後の予算額は三〇三億九八二万七千円。

### ●条例の一部改正 5件

- 区民会館条例  
砧区民会館の結婚式場を廃止し、新たに

## 要望書

世田谷区議会は、次の要望書に関係機関あて提出しました。

### 外国人登録法の改正に関する要望書

我が国に居住する外国人は、外国人登録法により、指紋捺捺、登録証明書常時携帯等の義務を課せられています。ところで、これらの人たちは、地域住民の一人として日本人と変わらぬ生活を営んでいます。しかも、今日、国際的な潮流としても、基本的人権の保障を強く求められています。

よって、政府におかれましては、基本的人権の尊重をうたう日本国憲法並びに内外人平等を基本原則とする国際人権規約の理念に基づき、外国人登録法の改正など、特段の配慮をはかられますよう強く要望いたします。

7月29日提出 9月16日議会報告  
内閣総理・法務大臣あて

### 都市農業の発展に関する要望書

現在、地価高騰・内需拡大対策の一環として、市街化区域内農地における「長期営農継続農地制度」の見直しについて、各種の提言がなされています。都市における農地は、農作物を供給する機能にとどまらず、都市の中の緑地空間や防災上のオープンスペースとしての役割を有し、人間生活に豊かで、潤いのある生活環境を確保する上で必要不可欠であり、今必要なのは、この制度の厳正かつ適正な執行です。

よって、政府におかれましては、こうした都市づくりにとって不可欠ともいえるべき農業の保全と健全な育成をはかるため、現行の長期営農継続農地制度の堅持や、都市計画での農地の積極的な位置づけなど、都市農業発展のための施策を導入・充実されますよう強く要望いたします。

9月18日提出 9月24日議会報告  
内閣総理・農林水産・建設・自治大臣、国土庁・経済企画庁長官あて

- 集会所を設けしたことなど。
- 心身障害者福祉手当条例  
手当の額を五〇〇円引き上げたことなど。
- 老人福祉手当条例  
手当の額を千円、二千円引き上げた。
- 道路占用料等徴収条例  
日本国有鉄道の民営化に伴う地方鉄道法の廃止と鉄道事業法の制定による規定の整備を行った。
- 公園条例  
八幡山西公園(八幡山3丁目18-27)を新設した。

### ●専決処分の承認 1件

- 公共溝渠転落事故に係る損害賠償額の決定

### ●区道路線の認定・廃止 2件

区分	所在地	延長(m)
認定	太子堂4丁目2・3	八〇・〇八
廃止	太子堂4丁目2・3	八三・三四

### ●名誉区民選定の同意 3件

区政の進展に卓越した功績があった者に対し、それをたたえ、区民敬愛の対象として顕彰するもので、次の方々を名誉区民として選定することに同意した。

- 大塚 信昭 (七十四歳・大塚代官屋敷 保存会理事長)
- 高山 辰雄 (七十五歳・日本画家・日展常務理事)
- 中村 洋子 (八十七歳・俳人・「風花」(本名 破産) 主宰)





# 代表質問

初日の本会議で、5人の議員がそれぞれ  
の会派を代表して質問を行いました。その  
要旨をお伝えします。



## 魅力ある 国際都市世田谷を めざせ

自由民主党

**質問** 急速に国際化が進むなか、魅力ある国際都市世田谷をめざす取り組みが重要な姉妹都市との区民交流を更に進め、友好関係を深めよ。国際感覚を養う教育や環境づくりに取り組め。庁内組織の整備や国際的視野にたった職員育成にも努めよ。  
**区長** 地域に根ざした国際文化都市への施策を展開する。国際交流の促進や中学校への外国人講師派遣制度の充実に努める。職員研修の充実も図る。  
**質問** 都市基盤の骨格である道路整備が遅れている。国や都の補助金の活用や地域と一体となった推進体制の整備、モデル道路の設置などに強力に取り組め。また、用地確保のため起債などの積極的な活用を図るとともに、土地提供者への税の優遇措置を国や都に要望せよ。用途地域の見直しでは、土地の効率的利用を更に考慮せよ。  
**区長 助役** 補助金を確保し、住民の道路

づくりへの理解を深め、道路整備を進める。積極的な用地確保に努める。用途地域は総合的な街づくりの視点から見直していく。  
**質問** 小田急線立体化は、最も現実的な高架式で、早急に区の方針を確定せよ。高架式でのまちづくりのモデルとなる喜多見駅周辺の整備に、積極的に取り組め。  
**助役** 時期を失しないよう見解をまとめた。地元意向を反映させ、整備に努める。  
**質問** 老人施設を地域に開かれたものとするなど、老人が地域社会の中で生きがいを持って生活できる環境づくりに努めよ。  
**助役** 施設と地域社会との交流の輪を一層広げていくなど、老人施策を推進する。



## 区民がいつまでも 安心して暮らせる 住宅施策を推進せよ

公明党

**質問** 地価高騰のなか、区民が定住できる住宅施策は大きな課題だ。公社・公団住宅の増設、小規模都営住宅の移管や地元優先入居の拡大を要請せよ。土地信託など、民間活力を導入した住宅の建設も検討せよ。  
**助役** 建替えの促進や居住環境の整備を働きかけていく。移管の実現に向け、努力したい。入居の拡大も強く要望していく。  
**質問** 福祉型住宅などの供給に努力したい。  
**質問** 福祉公社の設立に向け、協力の確保に努め、準備に万全を期せよ。老人専用住宅を増設し、入居期限は実態に見合うものとせよ。また、高齢者事業団の事務所の拡張、学習教室などの事業の拡充に努めよ。  
**区長 助役** 事業内容など検討を更に進める。住宅の増設に努め、入居期間は検討する。事務所の拡張や事業の開始に努める。  
**質問** 小中学校へのパソコンなどの導入やプールの浄化装置の改善に取り組め。建設中の教育センター・中央図書館は広く区民に利用されるものとせよ。スポーツセンターと温水プールの建設計画を促進せよ。  
**教育長** パソコンの導入は積極的に進める。

プールの改築にあわせ、改善していく。プランスリウムなどの一般利用を進めたい。建設計画の実現に向け、努力したい。  
**質問** 長期営業制度の適切な運用、生産緑地の拡大、登録農地制度の充実に努めよ。民間樹林地の買収にも積極的に取り組め。  
**助役** 農地や樹林地の保全に努力していく。  
**質問** 移転する都立大の跡地を活用して、音楽堂などの施設づくりに取り組め。  
**区長** 利用計画を策定し、都に働きかける。

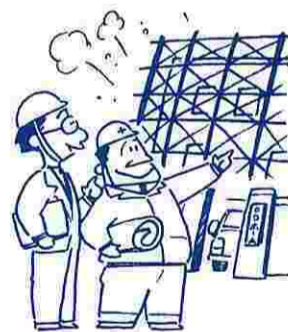


## 平和を守り育てる 施策の 積極的な展開を

日本社会党

**質問** 中曽根内閣が進めている軍備拡大政策は、軍事大国をめざし、日本を核戦争の危機に巻き込むものだ。区は「平和都市宣言」に基づき、戦争体験を語り継ぐことなど平和事業を積極的に推進せよ。  
**区長** 平和を愛する心を育てるため、議会と協議して施策を進めていきたい。  
**質問** 新基本計画の実現には、区民とともに地域行政を推進することが重要だ。そのためにも、住民参加による地域の整備計画を策定して取り組め。特に、福祉と保健の連携や緑と水のまちづくりに力を入れよ。  
**助役** 地域のまちづくりは、地域事務所を中心として区民と区政の協働によって進めていく。地域での福祉と保健の一体的な展開や緑と水のまちづくりに努めていきたい。  
**質問** 東京集中、都心部優先の国や都の開発に対し、区は世田谷にふさわしいまちづくりを推進せよ。区民の文化活動を支える仕組みや文化施設を整備せよ。また、中小企業の振興、育成にも努めよ。  
**区長 助役** 活力ある自立した都市をめざし、区民の生活を守る立場でまちづくりに取り組んでいく。文化環境の整備、区内産業の育成、指導に努めていく。  
**質問** 高齢化社会への対策には、区民の参加と協力を得て、全庁を挙げて取り組み。

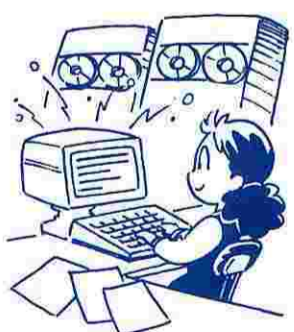
また、ボランティアの確保や援助も積極的に進めよ。  
**助役** 高齢化社会対策推進会議を設置し、施策を展開していく。区民参加の仕組みづくりや、円滑なボランティア活動が行える環境整備に努める。



## 財政自主権を 確立して 区民の生活を守れ

日本共産党

**質問** 中曽根内閣が強行するマル優廃止は、国民に新たな増税を強いるものだ。区長の見解を示せ。  
**区長** 今回の税制改正が、区民生活に重大な影響を及ぼさぬよう、強く望んでいる。  
**質問** 区民生活を守るため、財源確保に向け、都区財政調整制度を活用した特別養護老人ホームの建設、国保事業への補助金の増額などを国、都へ早急に働きかけよ。  
**区長** 都区協議の際、強く要望していく。国保の負担のあり方は、協議したい。  
**質問** 住民主体のまちづくりが大切だ。用途地域の見直しは、住民の合意のもとで進めよ。地区計画制度の活用も図れ。道路沿いの近隣商業・商業地域と住居専用地域との間に生ずる日影問題などの解決に、更に努めよ。都市景観条例も創設せよ。  
**助役** 住民の意見を尊重して進める。高度制限を都に要望していく。良好な景観づくりの方策を検討している。  
**質問** 「平和都市宣言」は、区政の根幹となるものだ。諸外国に送付するなど、国際交流に役立てよ。戦争体験の記録の収集や展示を行え。被爆者へのガン検診を充実せよ。被爆者援護法の制定を国に働きかけよ。  
**区長 助役** 教育長 外国語によるPRなどに努める。被爆者への対策の充実を、国や都に要望していく。  
**質問** 学校の警備を機械化する区の方針を改めよ。また、教師による体罰をなくし、子どもの人格を尊重した教育を行え。



## 住民サービスの 向上をめざし 行政改革を推進せよ

民社党 無所属クラブ

**質問** 住民サービスの向上をめざし、行政改革の推進、職員の意識改革に、より積極的に取り組め。行政情報システムの拠点となる情報処理センターは、情報化社会の進展を見通して建設を進めよ。プライバシーの保護とデータの安全対策には万全を期せよ。サービス公社の活用も考えよ。また、住民情報漢字処理システムの導入などOA

教育長 職員団体と十分協議していく。教師と子どもの信頼関係の確立に一層努める。

化を更に促進し、窓口サービスの向上を図れ。OA機器の効果的な活用を図るため、指導的立場の職員の研修に力を入れよ。  
**助役** 情報処理センターでは、地域ニーズに沿った、きめ細かい政策の立案、執行に役立つシステムを確立していく。データの漏えい防止と機器の保守体制の確保に努める。公社委託は検討してみたい。効率的な行政運営を進めるため、OA化に積極的に取り組んでいく。職員の研修は更に充実していく。

**質問** 健康村が真に区民のふるさととなるよう、川場村と一体となって取り組め。PRを充実し、区民の利用を促進せよ。移動教室との調整を図り、区民の利用拡大に努めよ。また、恵まれた自然環境のなかで、障害者や老人が憩える施設も必要だ。まず、心身障害者の更生支援施設の建設に取り組んでほしい。  
**区長** 地元とのかかわりを大切にして、ふるさとづくりを一層推進していく。積極的なPRに努め、区民の利用を促進していく。さらに、施設より効率的な活用も考えたい。障害者や老人の利用に配慮していく。福祉施設の建設も検討してみたい。



総合運動場



# 一般質問

2日目の本会議では、10人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。分野ごとにまとめ、その要旨をお伝えします。



## 地域行政の推進に 全力で取り組む

**民社・無つ** 行政サービスの向上のため、地域行政を強力に推進せよ。64年の地域事務所の開設に向け、職員の意識改革に積極的に取り組む。行政機能の分散に伴う職員定数の増加も抑えよ。また、地域特性を生かした行政を展開するため、地域事務所に十分な予算編成権を持たせよ。さらに、都区制度改革の実現や住民情報漢字処理システムの導入も見通して、準備を進めよ。地域での福祉、保健の連携を強め、福祉事務所の事務事業を拡大し、地域事務所を中心に地域福祉の充実をめざせ。

**区長 助役** 地域に密着した行政を実現するため、計画的な研修の実施、適正な人員配置に取り組む。予算編成権のあり方は、検討していく。制度改革の具体化に伴う組織の整備を考えていきたい。漢字処理システムの導入は進めたい。事務事業の移管は更に検討し、福祉、保健の総合窓口などの開設も考えたい。

**行革110番** 新基本計画の実施にあたっては、当初の事業計画経費を大幅に上回る可能性があるようにせよ。税金の使い方の説明は不十分だ。詳しく議会に報告せよ。

**区長 助役** 可能な限り将来を見通して、計画を策定した。社会情勢の変化にも的確



## 災害に強い まちづくりを進めよ

**公明** 北沢、太子堂の防災街づくりは、建替え登録制度などを拡充し、燃えない街づくりを推進せよ。特に、学校や公園など一時集合所周辺の不燃化に早急に取り組め。

**助役 都市整備部長** 不燃化の促進とともに、オープンスペースの創出、狭あい道路の拡幅など総合的に取り組んでいく。

**自民** 自立した都市をめざし、都市型産業の振興など、区内産業の発展に力を注げ。

**区長** 居住環境と調和した地域産業の育成に取り組んでいく。

**生活つ** 有害な食品添加物や放射能などに汚染された食品から、区民の健康を守ることに重要だ。消費者センターの役割の見直し、「食品安全委員会」の設置など、区独自の食品安全行政を推進せよ。

**区長 産業振興対策部長** 消費者教室や商品テストなどを一層充実し、区民の消費生活の保護に努めていきたい。

**行革110番** 北沢タウンホールの建設規模がにわかに拡大したが、予算の安易な増額はやめよ。新たに職員の研修センターを併設することになった理由を示せ。共同事業者となる小田急バスとは、権利関係などに関し、文書による取り決めをもとに計画を進めているのか。

**助役** 区有地の有効活用を図るため、多様な機能を持った区民施設を考えている。研修センターは、区民利用が可能なものとして、小田急バスとは、今後とも協議を進めていく。

**自民** 世田谷消防署松原出張所の移転が予想されるが、跡地には集会所などの区民利用施設の建設を考えよ。

**区長** 区の利用が可能となった場合には、区民施設の整備を進めていく。

に対応していく。予算執行は、本会議や委員会の審議を経ていく。

**公明** 区民意識調査や区政モニター制度を活用し、区民の声を更に区政に反映させよ。「区のおしらせ」の配付方法の見直しや、ビデオ広報の実施も考えよ。

**助役 区長室長** 区民の意見を尊重した区政運営に努める。配付方法、ビデオテープの活用は検討してみたい。



## 既存施設を活用し 老人施策の充実を

**自民** 高齢化社会の進展に伴い、老人施設が不足してきている。既存施設の有効活用を図り、老人福祉の向上に努めよ。地域事務所の開設により、施設の統合が予想される。北沢福祉事務所が移転した後は、施設を改修し、デイホームとしての活用を図れ。烏山保健相談所は、交通の便の良い烏山区民センターに移転せよ。跡地は、老人施設として利用せよ。

**助役** 地域事務所の開設に伴う施設の活用は、委員会を設置して検討していく。北沢福祉事務所の建物は、デイホームなど福祉施設としての活用を考える。烏山保健相談所の移転は、交通の利便性や総合的な行政サービスの提供の観点から考慮したい。

**社会** 国立病院、療養所の再編成は、地域医療を後退させるものだ。影響を受ける国立大蔵病院は、地域医療の核としての役割を果たしている。現状での存続を、国に強く働きかけよ。

**助役** 地域住民の診療に支障をきたさないよう、国との協議を進めていきたい。

**公明** 精神障害者や家族、地域の人々の要望を考慮し、精神衛生対策の拡充を図れ。

**衛生部長** きめ細かな相談事業を更に進めるなど、精神衛生対策の充実を努めたい。

**自民** 長寿社会を迎え、「高齢者」は75歳以上としてどうか。緑豊かな川場村に民間活力を導入した老人施設を建設せよ。

**区長** 高齢者のとらえ方は難しい問題だ。施設の建設は検討してみたい。

**社会** インフルエンザの集団接種は、効果に疑問があり、副作用も心配される。希望者だけが接種する方式で実施せよ。

**衛生部長** 予防接種に対する理解を深めるとともに、保護者の意向を尊重する方式を採用していく。

**区長** 高齢者のとらえ方は難しい問題だ。施設の建設は検討してみたい。

に疑問があり、副作用も心配される。希望者だけが接種する方式で実施せよ。

**衛生部長** 予防接種に対する理解を深めるとともに、保護者の意向を尊重する方式を採用していく。



運動会練習風景



## 小田急線立体化は 地下式で環境を守れ

**社会** 新幹線公害など、高架鉄道による環境被害は深刻な問題だ。小田急線立体化は、沿線住民の生活環境を守る立場から、地下式で決定せよ。高架式の推進につながる連立立体交差事業調査の見直しを都に求めよ。

**助役 都市整備部長** 沿線の環境に十分配慮するよう、見直しを取りまとめたい。

**公明** 西部地域の交通網の整備を推進せよ。環8新交通システムの実現に全力を注げ。

**都市整備部長** 道路を整備し、交通不便を解消したい。関係機関と連携して取り組む。

**共産** 区内の交通事故は、ここ数年増加傾向にあり、区民の生命と安全を守る立場から、交通安全対策の推進が急がれる。事故発生率の高い交差点を調査し、住民や関係機関と一体となって総合的な対策に取り組め。さらに、交通問題についての区民要望を受け付け、解決にあたる相談窓口を設けよ。また、そのPRにも努めよ。

環境被害は深刻な問題だ。小田急線立体化は、沿線住民の生活環境を守る立場から、地下式で決定せよ。高架式の推進につながる連立立体交差事業調査の見直しを都に求めよ。

**助役 都市整備部長** 沿線の環境に十分配慮するよう、見直しを取りまとめたい。

**公明** 西部地域の交通網の整備を推進せよ。環8新交通システムの実現に全力を注げ。

**都市整備部長** 道路を整備し、交通不便を解消したい。関係機関と連携して取り組む。

**共産** 区内の交通事故は、ここ数年増加傾向にあり、区民の生命と安全を守る立場から、交通安全対策の推進が急がれる。事故発生率の高い交差点を調査し、住民や関係機関と一体となって総合的な対策に取り組め。さらに、交通問題についての区民要望を受け付け、解決にあたる相談窓口を設けよ。また、そのPRにも努めよ。

**助役 土木部長** 国、都、警察などとの連携を更に深め、身近なまちづくり推進委員や地域の方々の協力を得て、交通安全対策に積極的に取り組む。

**公明** 緑道の再整備を積極的に進め、緑のネットワークづくりに取り組め。

**土木部長** 改修計画を策定し、整備する。

**生活つ** 小田急線立体化は、区民の生活環境に重大な影響を及ぼす問題であり、方式の選択には将来を見通した慎重な取り組みが必要だ。区が設置した研究会の報告では、高架式は日照、騒音、振動、電波障害などの環境問題を引き起こすと指摘されている。さらに、まちの景観を遮断する点でも良好な都市景観の創造をめざす区にはそぐわない。地下式では、こうした問題はほとんどなく、費用の面でも、地表部の有効利用による大きなメリットを考えれば、コスト高とは言えない。以上の点から、立体化は地下式を進めるべきと思うが見解を示せ。十分な事前説明を行い、沿線住民の意見を尊重して取り組め。

**助役 都市整備部長** 構造形式を問わず、周辺環境への影響は避けられないと考える。住民の意見を尊重して、沿線環境、景観、まちづくりに十分配慮するよう、見解を取



## 温水プールを増設し 区民の健康増進を

**共産** 健康や体力づくりに、いつでも気軽に利用できるスポーツ施設の整備が必要だ。玉川地域に温水プールを建設せよ。また、スポーツ要求の高い青少年のため、利用料の割引制度を検討せよ。

**社会教育部長** 温水プールの建設は、区内のバランスを考え、学校施設を活用する方法も検討する。割引制度は考えてみたい。

**生活つ** 中学校の共同給食調理場の設備を改修し、献立や作業環境を改善せよ。耐熱強化ガラス製食器の採用や、「石けん」による洗浄など、より安全な給食の提供に努めよ。材料の検査にも万全を期せよ。将来は、空き教室を活用して調理設備や食堂を設置し、自校方式による学校給食をめざせ。

**教育長 学校教育部長** 調理場の改修は、教育設備計画に基づき進めていく。食器や材料の検査を充実し、更に安全性を高めた。共同方式、自校方式の長所を生かし、より良い学校給食の充実に努めよ。

**公明** 都の芦花公園の整備計画や、公園内への文学館建設の見直しを示せ。

**助役** 63年度以降、改修工事を行う予定だ。文学館は都と調整を図り、検討したい。

りまとめ、都の事業調査に反映させたい。

**自民** 用途地域の見直しでは、道路整備の促進のため、路線沿いの用地提供者に容積率などの緩和策を講じよ。消防署周辺の道路沿いは、災害に備え、準防火地域に指定せよ。筑波大農場跡地の整備では、補助54号線、27号線の早期完成に取り組め。また、地区会館など区民施設の建設も進めよ。

**区長 都市整備部長** 総合的なまちづくりの視点から用途地域の見直しに取り組む。54号線、27号線の整備は進めたい。区民施設は住民の要望を考慮し、実現していく。

**公明** 公園、児童遊園を快適に利用できるよう、維持管理に努めよ。水飲み場も増設せよ。まちの景観に調和した清潔な公衆トイレの設置に取り組め。

**土木部長** 公園などの良好な環境づくりに努める。トイレの改善は検討していく。



